

壊れた水溜

ジェファソンビル

1964年07月26日夕刻

1 祈りましょう。主よ、今私たちは信じています。私たちは神の御子を信じており、これを通して私たちは彼を通して永遠のいのちを受け入れます。さて、今日の午後、または今晚、もう一度礼拝のために集まりました。メッセージを信じ、今夜あなたが私たちに言うことに信頼しています。主よ、私たちはあなたを信じます。あなたに仕えているのです。そしてあなたは言われました、「しかし主を待ち望む者は新たなる力を得、わしのように翼をはって、のぼることができる。走っても疲れることなく、歩いても弱ることはない。」(イザヤ書40:31参照:口語訳)そして私達は神様、私達があなたを待ち望んで仕えている今夜、あなたが私達にその乗る力を与えて下さるように祈ります。

我々はこれらの人たちがあなたにとってどういう意味を持つかは彼らが私にとっても同じ意味を持つことを感謝しています。父よ、感謝します。彼らはあなたの宝石です。そして私は、神様、今夜、あなたが彼らが必要とする方法であなた自身を現されるように祈ります。ここに病人がいるならば、彼らが癒されますように。誰かの心に疑いがあるなら、主よ、それらを取り去って下さい。そして、我々にはそれが必要なので、主よ、あなたの存在とあなたの祝福を与えてください。あなたは我々のすべてを満足させます。そして、あなたなしでは私たちは何もできません。

私たちはあなたがなさったすべてのことに対しての我々の感謝を受け取っていただけるように祈ります。イエス・キリストの御名によって、あなたの祝福に期待しています。アーメン。

どうぞおかけください。

2 そして、まあ、それはただ、先週の日曜日の夜よりも、今週の日曜日の夜の方が少し涼しいです。私たちはこれを実現するために非常に忠実に働いた兄弟たちにとっても感謝しています。私は彼らの内の2人か3人を知っています。マイク・イーガン兄弟、その後ろの方におられますね。そしてマイク兄弟、そしてソースマン兄弟、ロイロバーソン兄弟、(だと信じています)そしてウッズ兄弟、そして彼ら全員は、ここに来て、それを汗をかくて、今、あるいは今日このメッセージを得る事が出来るようにそれに取り組んで下さっています。ですから、感謝しています。

3 さて、次の日曜日の朝、御心であれば、私は病人のための祈りと癒しの礼拝を持ちたいと思います。そして御心であれば、それを癒しの礼拝として指定する予定です。

今朝、ここにハンカチがたくさんあることに気づきました。私はそれらのために祈りました。そして、私はあなたが祈り、歌っている間、私はハンカチのために祈りました。そして今夜ここにもっとあります。ですから、私たちは神が病人を癒されると信じています。私たちの間で、そして世界中で、癒しの多くのすばらしい証があり、私たちはこれらに感謝しています。

そして、私は次の日曜日、少しの間離れていなければならないので、教えとメッセージについてだけ多くを保持しているの、病人のために祈る、癒しの礼拝を持つのは良い事だと思っています。そして、神が素晴らしい時間を与えてくださると信じています。

4 今、あなた方の多くは今夜何マイルも運転して来なければなりません。それで、私は今日、夕食を食べていたBlue Boar Cafeteriaでいくつかのグループと話していました。多くの立派な人々、私は彼らと握手し、彼らと話さなければならない必要がありました。これまで会ったことのない人々が、教会に来ました。そして、私はそのような友人たちに感謝しています。そして、あなた方一人一人に感謝したいと思います。彼らの何人かはブラックベリーを収穫して持ってきてくれました。そして、ある人が私たちにシロップまたは糖蜜のバケツを持ってきてくれました、私はそれがそうであった事とその物事を信じています、あなたにはそれがどういう意味を持つかわかりません。そしてある朝、私は家に出て行きました、時々、そこで

5 他の朝、そこには本当に貧しい兄弟がいて、服や物を持っていなかったの、服をいくつか彼のために持って来たいと思っていました。私は出かけようとしていました、そして私はそこに置かれたブラックベリーのバケツにほとんど躓きそうでした。私は言いました、「あなたはこれらのブラックベリーを持ってきましたか？」

そして彼は言いました、「いいえ、それとは全く関係がありません。私はここにいたのですが、彼らはここに立っていました。」そして、それは親友のラデル兄弟がそれらを私に持って来てくれました。だからこそ、私は確かに感謝しています。

少し前にビリー・ポールが私に言及しました、今夜この会衆の中で彼らは私のために献金を集めていま

した。それゆえに本当に感謝しています。そんなことはして欲しくありませんでした。私はあなたの努力などに感謝しますが、それは必要ではありませんでした。そして、しかし、主はあなたを祝福します。ご存知のように、聖書はこう言いました、「あなたがこれらの最低限のことをしたのと同じように、あなたはそれをわたしにしたのです。」

6 さて、私はメッセージについて、あなた方にとってもまっすぐに話しました。そして私は…一部の人は、イエスが朝か今夜来られると私が思っていると言う印象の内におられるかもしれません。そうですさて、私は彼はそうされると言うてはいません。そして、再び、彼は来週来ないかもしれません、そしてそれは来年かもしれません、それは10年後かもしれません。私には彼がいつ来るのかは分かりません。しかし、私がしたいことが1つあります。常に心に留めておいてください。毎分または1時間ごとに準備をしてください。分かりますか？もし彼が今日来なければ、彼は明日ここに来るかもしれません。ですから、ただ彼が来ることを心に留めておいてください。

そして、この地球での最後の1時間が何時になるのかは私にはわかりません。そして、彼がいつ来るのか私たちの誰も知りません。彼自身も知りません。彼自身の言葉によって彼は言いました。御子でさえ、いつ来るのかは分かりません。」それは神が私たちに再び彼を送られる時です。しかし、私たちは彼の再臨を待っているのです。そして、彼が私の世代に来なければ、次の世代で来るかもしれません。もし彼がその中に来なければ、彼は次には来られるでしょう。しかし、私自身にとっては、残り時間があるようには思えないのです。私はただ…私にとって、それはいつでも起こり得るのです。さて、それは…という意味ではありませんだからといって、天国が変わり、すべて…を今すぐにあなたが見ると言う意味ではないのです。それは私の話している再臨ではありません。携挙について話しています。

7 ほら、彼は3つの来臨をされるのです。彼は3人の子の名前で来ます。彼は三位一体で来ます。父、息子、聖霊。みなさん、いつも同じキリスト、同じ神ですよ、見てください。さて、私たちは彼が3つの恵みの働きを持って来るようになったことを知っています。義化、聖化、聖霊のバプテスマ。神のすべては、3で完成します。

そして、彼は最初に、彼の花嫁を贖うために来ます。彼は第二に、携挙として彼の花嫁を連れて行くために来ます。彼は第三に、彼の花嫁、王と女王とともに来ます。その後、それは多くの人々が彼の来臨を期待している時です。

しかし、彼がこの時来られる時、準備ができている人以外は彼が来る時を知ることはほとんどありません。その時はただ、人々はいなくなるのです。彼らは彼らに何が起こったのかを知ることはないでしょう。彼らはすぐに連れていかれて瞬間的に、上がって行って、彼らは行方不明になります。「瞬間的に変化しました。」と言うのは瞬きの間と言う事です。だから、その準備をしてください。ある朝に、愛する人が居なくなるのは、恐ろしいことです。誰も彼らを見つけることができないのです。それが過去に行われていて既に見逃していたと知るとしたら最悪になりませんか？ですから、神の御前に留まりなさい。

8 さて、来週、御心ならば来週月曜日、今週の月曜日からの1週間から、もし主の御心ならば、私は家族をアリゾナに連れ帰り、彼らが学校に行き、そして私はここに戻ってきます。

さて、私はそこに出かけません…そこで出なければならぬ礼拝はありません。アリゾナにはほとんどいません。私はどこかほかの場所に行っています。私は来週の月曜日に妻を連れてそこに行きます。私はまたここに戻ってきます。ここからブリティッシュ・コロンビア州に向かいます。コロラドに戻ります。私は再びアリゾナにクリスマスの近くにいるでしょう、ちょうど数分、十分な長さ…おそらく2~3日、家族と一緒に集まって、クリスマス休暇を通してここに戻って来てください、御心ならば、ここで新年の週を通して礼拝を持っています。

9 それだから私はここにいます。実質的にはもっと。ここに10回以上来たことがありますと言うのは、そこには私の教会や礼拝はありません。教会の礼拝の方法で何もないのです。それが悪い点の1つです。私は、あなたの子供たちがここでそれを聞くことができるように、これらのメッセージを聞く子供たちを送る場所がありません。しかし、彼ら皆、より健康体です。乾燥して暑い気候ですが、子供たちはみんな元気なようです。十分な額居ないから、健康なのかどうかは分からない。私はいつも動いています、そしてただ私は話をするものとして生まれたと思っています。

私の妻は…と呼びます。彼女がここにいることを知っているの、教会の後で彼女に会うのです。皆さんご存知です。それは何と呼ばれているのでしょうか、動く風、休まない風あるいはなんでも、ご存知ですよ

ね、動く砂？言い換えればつまり、何時も動いていると言う事です。結婚して22年になります。そして時々、何時も出かけなければならないので、家に居ながらも私自身が他人のように思う時があります。

でも、いつか故郷に落ち着く時を待ち望んでいるのです。しかし、今は戦いが続いているのですから、祈りの内にいましょう。

10 忘れないでください、次の日曜日の朝、御心なら病人やと苦しんでいる人たちを連れてきてください。早く来て、あなたの場所を得てください、そしておそらく祈られるべきグループがあるのです。祈りのカードを配らなければなりません。十分な数がないと、祈りのカードは配られません。2、3ダース、または何かのような小さな列を形成するのに十分であれば。しかし、私たちはおそらく祈りのカードを配ります、おそらく通常の礼拝の約1時間前に配ります。それは8時、8時、8時半です。彼らが祈りのカードを配ります。教会を開き、次の日曜日の朝に祈りのカードを渡します。そしてその時、間違いなくあなたの...ためにここに居るようにしてください。愛する人を連れてきて、そこに置いてください。それは素晴らしくて涼しいでしょう、もし彼らが病気ならば、私たちは彼らのために祈るためにできる限りのことをします。

もう一度言いたいのです。愛の献金をありがとう。

11 さて、今夜、私たちは神の言葉のいくつかを読み、この神のご臨在が再び私たちに神の言葉をもたらす準備を整えて下さっています。今、私たちはテキストは読める事を知っていますが、神が文脈を明らかにしなければなりません。分かりますか？私たちはテキストを取ることができますが、神が文脈を明らかにしなければなりません。そして今、あなたはエレミヤ書第2章のページを開いている間

私は、主の大切な兄弟であるリー・ベイル兄弟と一緒にいられてうれしいと言いたいのです。そして、私はここにいます、その兄弟、私は彼の名前、ウィラード・クレイス兄弟を思わないでいる事は出来ません。そして、私はアーカンソーからの兄弟、ジョン兄弟と彼ら、ポプラブラフ辺りから、そしてブレア兄弟を見ました。そして、ああ、ジャクソン兄弟とラデル兄弟、そして私が全員の名前を言う事ができないほど多くの方々が、私はただ…みんなの名前を呼べたら良いのですが、私にはそれができませんお分かりですよ。ベン・ブライアント兄弟、彼はここにいらっしゃいますね。彼は通常私のアーメンコーナーですが、私は…誰もがベンの事を声によって知っている。ええと。

12 私たちは一度カリフォルニアに着き、谷にあるバプテスト派の人々にメッセージを伝えていました。彼らはそこに大きなテントを張り、多くの種類の貴族的なバプテスト派の人々がいました。「アーメン」はどこからも聞こえませんでした。ご存知のように、一部の女性は顔に絵の具で塗ってそれを壊してしまっています。それから、あなたが最初に知っているのは、私はそのような足のペアを見て、空中に上がって、2つの大きな手とそこに黒い髪が揺れていて、「アーメン」とそのように叫んでいました。そして私は見下ろし、「ベン、どこから来たの？」と言いました。彼は本当に「アーメン」を得ていました。

私は彼の妻が少し彼を見ているのを見ています。まあ、彼はその黒い髪の少しを失っていますが、それは大丈夫です、ご存知ですね。それについては心配しないでください。私はずっと前にそうになりました。

だから、今、祈ることを忘れないでください。

13 さて、礼拝の誠実な場面に行く間、この御言葉を読んだら、神は御言葉を祝福して下さることを覚えておいてください。「このように、わが口から出る言葉も、むなしくわたしに帰らない。わたしの喜ぶところのことをなし、わたしが命じ送った事を果す。」(イザヤ書55:11参照:口語訳)そして、私は知っています、みことばを読むことで、私は常に正しくなるでしょう。私がみことばを読むとき、神は彼の御言葉に栄誉を下さるのです。

さて、御言葉への尊重を表すために立ち上がりましょう。エレミヤ書第2章、エレミヤ書2章12節と13節。

12 天よ、この事を知って驚け、おののけ、いたく恐れよ」と主は言われる。

13 それは、わたしの民が二つの悪しき事を行ったからである。すなわち生ける水の源であるわたしを捨てて、自分で水ためを掘った。それは、こわれた水ためで、水を入れておくことのできないものだ。

さて、頭を下げて祈りましょう。

14 親愛なる神様、あなたの言葉が読まれました。そして、私たちはあなたがそのみことばに榮譽を下され、今夜私たちにたとえ話やそれに似たたとえを与得て下さるようにと祈ります。私たちが過ぎ去った日々を見ると、イスラエルを例として、彼らがみことばに従ったときにあなたが彼らにしたことを見ることができ、彼らがみことばに従わなかったときにあなたが彼らにしたことを見ることができ、私たちがしなければならないことを学ばなければなりません。だから、私たちは今夜、あなたが特別な方法で私達に話しかけることを祈ります。私達が生きているこの時代についてどのように我々が行動するべきかを今朝学びました。イエスの御名によってお願いいたします。アーメン。

どうぞおかけください。

15 私は今夜、少しの間、この話題について話したいと思います：壊れた水溜です。

イスラエルは二つの大きな悪を行いました。神は彼らが命の泉である彼から離れて、自分自身の水がめを作ってそこから飲んでいたと言われました。さて、それは大問題です。

私がこのテキストについて考えた理由は、それが今朝私が言っていること、私たちが生きている時代、そして私たちが苦しんでいる原因と並行して実行されるからです。

16 そして私たちはイスラエルを例にとります、神が何であったか、彼は常に同じままでなければならないということなのです。そして神がこれまでに名誉を与えられた唯一の事は、それは彼が人々に与えた彼のやり方でした。そして、彼らがその道から抜け出したとき、神は不名誉にされ、それが何であれ、神は人々が彼に言われたことから逃げた人々を苦しませました。

彼は彼らに立法を与えました、「触れるな、手にするな、食べるな」。悪い行為のためだけでなく、神の言われたことに不従順する悪のためです。そして、法に対する罰がなければ法律はあり得ません。なぜなら、罰がなければ、罰則がない限り、法律はあまり意味がないからです。法律!

17 さて、彼らがその時代にした事は、今日私たちがしていること、教会の人々がしていることと平行しているように見えます。

ここで奇妙なことがわかります。「あなたが持っている、彼らが持っている、彼ら自身の水溜、壊れた水溜を持っている」と彼が言ったとき、それはある人々にとって奇妙なこともかもしれません。さて、多分あなたの何人かは水溜が何であるかを知らないでしょう。水溜が何であるか知っている人はどれくらいいますか？えっと、ほとんど皆さん。あなたが農場で育ったことがあるなら、あなたは水溜が何であるかを知っています。私は、水溜が何であったかを知るために、かなりたくさんのお虫を飲んだことを覚えています。

ブラシあずまやに水が溜まる大きな水溜のある国で、ご存知のようにある意味古くなりましたが、雨が無かったという説教をしました。そして、虫が、夜間に、それに入ります。そして、私水溜に溜まる水が何であるかを知っています。

18 ある貯水槽(水溜)は、井戸の代わりとなる場所で、地面に掘られたものです。人々が井戸を持っていない場合、彼らは水溜(貯水槽)を手に入れます。言い換えると、貯水槽(水溜)とは、地面にある人工の水槽または人工の井戸であり、その人が水を掘るために掘り出し、それを使用するためのものです。それらのいくつかは、それを洗浄水に使用する人もいれば、飲料水に使用する人もいます。かつて私たちが使用していたすべての水は、水溜(貯水槽)にありました。昔は、水を巻き上げるために、周りに、周りに、周りに巻かなければならなかった古いものを持っていました。貯水槽(水溜)から水を汲み上げるために、小さなバケツがありました。

さて、私たちは、貯水槽(水溜)について、井戸とは異なることに気づきました。さて、貯水槽(水溜)は空になります。貯水槽(水溜)はそれ自体で満たすことができません。そうです…信頼できません。貯水槽に頼ることはできません。それは、夏または冬に降る雨に依存しなければなりません。それが何であれ、通常、冬には雪や雨が降り、水が貯水槽(水溜)に流れ込みます。そして、それでその水を得られないなら、あなたには水がありません。それはみな…乾ききります。そして、それ自体を補充することはできません。古い貯水槽(水溜)はそれ自体を補充することはできません。雨が降れば、それは溜まります。

19 そして、私はあなたに貯水槽(水溜)についてのもう一つのことを気づいてほしいです。通常、あなたは、またはそれが私たちの場所にあった方法、貯水槽(水溜)を見つけます…通常、納屋は家の約2倍の大きさで、彼らは通常、納屋から貯水槽(水溜)に水を流します。昔の貯水槽(水溜)があったときのことを覚えてい

ます。配水管に水がいったいに流れるとその納屋の外に行くのです。納屋から注ぎだされるのです。

それで、水は納屋の屋根から運ばれます。ここでは、すべての動物が馬小屋の庭を歩き回っています。そして、すべての畜舎の汚物は、乾季に牛舎の上に落ち着きます。そして、水が来て、それを屋根から流し落とし、人工の桶、人工の注ぎ口、そして人工の貯水槽(水溜)に流し込みます。そして、もしあなたが汚れが入り込んでいないなら、私はあなたが貯水槽(水溜)を持っていながら、あなたが持っているものが何なのか分かりません。はい!それはすべて人工であり、考えられる限り汚い物です。

20 ご存知のように、以前は…私たちは生地のフィルターをその上に持っていました。あなたはそれが何であったか知っていましたか?その上にフィルター雑巾をつけなければならなかった、すべての虫や何かを捕まえないければならなかった。その納屋、そしてその周りの場所で一つの場所からもう一つの場所に貯水槽(水溜)に注ぎだしていたのでした。そして、私たちは、フィルター雑巾を使って、できる限りの虫やらそういうものを捕まえていました。もちろん、それは本当のごみは取り切れませんでした、それはちょうど降りてきてそれに落ちた大きなミサイルを捕まえていました。虫はその中に落ちるかもしれませんが、虫からの汁は水とともに続きました。ですから、古い汚い貯水槽(水溜)があると、あなたは本当に汚れがあったわけです。

21 数日で、あなたはその水をそこに置いておくと、それは沈滞して臭くなるのです。あなたは水を貯水槽(水溜)に立てます、それは沈滞して腐るのです。そして、それはカエル、トカゲ、ヘビでいっぱいになります。以前は「ボウフラ」と呼んでいました。小さなどうか分かりませんが…彼らは寄生虫なのかいなかを、私には分かりません。あなたが何と呼ぶかわかりません。しかし、水の中には我々がボウフラと呼ぶ小さなものが入っています。あなたはそれが何であるか知っています。何人が私が話していることが分かっていますか?ああ、どうして、確かに、あなた方田舎の人たちは皆知っていますよね。すべての水の沈滞でいっぱい、それからこれらの沈滞の水の愛好家がそれに集まってくるわけです。それが来るのは実際、その水が沈滞しているからです。また、沈滞しているため、沈滞したものが好きな生き物を引き寄せます。

22 そして、それは今日の時代の私たちの教会と非常によく似ています。私たちが残していると思うのです…教会が今日行った偉大な罪の一つは、イスラエルの時と同じように、生きた水の泉であるイエスから離れて、人造の貯水槽(水溜)から出しているのです。そして、それはその種の水を愛する者達すべての生息地となります。トカゲ、カエル、そしてあらゆる種類の汚れた細菌が生息しています。それは人工のタンクからです。そして、このタンクにはこれらのものがとどまっているわけです。今日の私たちの宗派の完璧な例です。

「さて、あなたは言います、「ブラナム兄弟、なぜあなたはそんなにそういう人々をそれほど強く攻撃するのですか?」

それは打たれるべきです。打たなければならない。そこから離れなさい、それが最終的に獣の印を形作るからです。覚えておいてください、それが真理なのです!それが獣の刻印になります。宗派がそれにまっすぐ導きます。力によって、今、その道に乗っているのです。

古のローマ帝国を見てください。それがまさに彼らを背教の印に導いたのです。あなたは、獣の印がないと、人は売買できないことを知りました。彼はそれを持っている必要がありました。

23 地球上にいる人々はたった2つの階級の人々なのです。神の封印を持っている者と獣の印のある者。二つしか階級は無いのでは2、どちらか1つを持っている必要があります。それは背教、宗教の印、背教した宗教の印なのです。

そしてそれは獣にイメージを与えるでしょう。私たちが勉強していると、ローマは獣だったし、今もそうであり続けるでしょう。正にその通りです。それを他に得る方法はありません。ローマ!

そしてローマは何をしましたか?異教ローマから教皇ローマに改宗し、システムを組織しました。それは、すべての人にその一つの宗教を強制するか、または死に至らしめる普遍的なシステムです。

24 そして、このアメリカがシーンに登場するのは奇妙なことです。子羊のようです。そして、子羊には二つの小さな角があり、市民権と教会の権利です。そしてしばらくして、それが子羊だったとき、私たちはそれが龍のように話し、龍がその前に持っていたすべての力を行使していることがわかりました。そして聖書は、彼らが「獣の像を作ろう」と言ったと語っています。像とは何か他のもののようなものです。そして今、教会が背教の状態、教会が世界教会協議会を形成しているのを見ることができます。それはローマの力への像なのです。そして、異教のローマがしたことと同じことを人々に強制するでしょう。だから、他に方法も、他の物

もないのです。しかし、それは真理です。

そしてだから、私が私の時代に、それを攻撃しなければならないからです。そしてこのように呼びかけがあるのです、「わたしの民よ、彼女から出て来なさい。あなたがたは彼女の罪を犯さないように！」

25 さて、私はこれらの汚い、汚い貯水槽(水溜)が好きになっています。「彼は命の泉です。彼は生きる水です。」そして人はそれを去り、汚物を捕まえることができる貯水槽(水溜)を自分で掘ります。捕まえることができるのはそれだけです。そしてそれが宗派主義がすることです。それはやって来て、参加したいすべてのものをキャッチします。お金があつたり、特定の 방법으로服を着ることができれば、彼らは喜んでそれを受け入れます。彼らが誰であるか、彼らがどこから来たかに関係なく、彼らはとにかく彼らを連れて行きます。

26 さて、ここでもまた、ここで形成された獣の印を見つけます。アメリカは13番なのです。それは13のコロニーで生まれました。それは13個の星、13本の縞模様の旗を持っていました。そしてそれは黙示録13章にも出てきます。そしてアメリカは常に女性であり、私たちの硬貨に表されています。インディアンの頭でさえ、ペニーでは女性の横顔です。私たちはそれを知っています、その歴史を知っています。すべて、自由の鐘、その他すべて、自由…自由の女神、すべて、女性です。女性; 数字の13。分かりますか? さて、そういうものを見るのは美しいことです。

27 そして今、私は神からの啓示、または1933年のビジョンによって、終わりの時の前に7つのことが起こると予見しました。そして、その一人、「ムツソリーニ」は独裁者になろうとしていました、「独裁者になりました。」そしてまた、彼は侵略してエチオピアに行き、エチオピアを取ったのでした。そして御霊は、「彼は彼の足元に落ちるであろう」と言いました。

幕屋にまだ昔の人が残っているのではないかと思います。何年も前に私たちが説教したとき、このレッドマンのホールで私が言ったことを思い出してください。今晚一人でもそれを私が説教した時、古いレッドマンのホールに降ったときに居た人がいますか。ルーズベルトの最初の任期にさかのぼりますか? ここには誰もいないと思います。どなたかそこにおられましたか? ええ、ええ、一人おられます。はい、ウィルソン夫人、私は彼女を覚えています。私の妻が、後ろに座っています。その日の古い世代から2人だけが残っているのです。

その時彼らはこのN.R.Aが獣のしるしだと言いました。私は、それは全く違う関係ないと言いました。獣の刻印はここに来ません。それはローマから出てきます。そして、それは獣のしるしであってはなりません。」

28 そして今、これらのことが言われたことを覚えておいてください。「アドルフ・ヒトラーは不思議な終わりを迎えるでしょう。」と言いました。そして彼は米国に戦争を宣言するでしょう。そして、彼らはその中に住むことさえできる素晴らしい、コンクリートの建物を作り上げるでしょう。そして、すぐそこで、アメリカ人たちはこれで恐ろしい打撃を与えます。」そして、それが建設され始めた11年前のジークフリートのラインでした。そして、「しかし、彼は終わりを迎えるでしょう。そしてアメリカは戦争に勝つでしょう。」と言いました。

そして、「それは3つの主義(イズム)があります。ナチズム、ファシズム、共産主義。」そして私は言いました、「彼らは皆共産主義に飲み込まれます。ロシアが共産主義によってそれをすべて取ります。」

そして私は言いました。「科学はとても素晴らしいものになるでしょう。人間はとても賢くなります。彼が卵のように見える自動車を作るまで、ガラスのようになるまで多くのことを発明するでしょう。その上に、それはステアリングホイール以外の何らかの力によって制御されます。」そして、彼らはその車を持っています。

29 そして、私は言いました。「我々の女性達のモラルがひどい状態になるまで落ち、彼らはすべての国々への恥となるところまでになるでしょう。彼らは男の服を着ます。彼らは、下着しか着ていないかくらいのレベルまで落ちて、服を脱いでいきます。それだけの事なのです。そして終には、彼らはイチジクの葉だけを着るようになります。」

そして、あなたが気づいたら、先月のライフ誌には、彼らはイチジクの葉だけを着る女性の写真が載っていました。そして、それは彼らとその夜に着る新しいイブニングフロック、またはガウンです。透明、それを通して見ることができます、イチジクの葉だけが彼女の体の特定のスポットを隠すだけです。ストラップレス、またはストラップ、ストラップなしの水着、その上部、露出した体で。そして、それらのことがどのようにして起こったのか!

それから私は言いました。「アメリカで女王が素晴らしい女王か何かのように立つのを見ました。そして、彼女は見た目は美しかったが、彼女の心の中は邪悪でした。そして彼女は国民の一步を踏み出した、彼女のステップに行きなさい。」

30 それから私は言いました。「ついに、神は私に東を振り返りなさいと言われました」そして、私が見たとき、世界は爆発しているように見えました。そして、私が見る限りでは、棒だけでした。そして、くすぶっている岩が地球から吹き飛ばされていました。」

そして、これらは世界の終わりの前に起こりました。そして、7つのうちの5つはここ33年ですすでに起こりました。終わりの時に戻っていてそこに我々はいるのです！

その時、私はその宗派制に反対して語りました。そして今夜、私は今でもそれが汚水溜めであり、汚物がそれにぶつかる場所であると信じています。神がそのようなことを教会で受けられるとは信じられません。神の御霊から生まれ、神のものと呼ばれる前に清められなければならないからです。神秘的なキリストのからだ、私たちは聖霊のバプテスマによってバプテスマを受けます。

31 はい、この貯水槽(水溜)のシステムは確かに宗派の完璧な例です。賢明な人は、神は時代を超えて、神がそれに反対し、それを使ったことがないことを証明されたので、それを見てもその中に入っていくことはしません。任意のグループ…いつでもある人はルター、ウェスリー、スミス、カルヴィンなどのメッセージで立ち上がったとき、彼らが組織を始めたとき、神はその物を棚に置いて、リバイバルで二度とそれを訪問しませんでした。

歴史を見てください。神が宗派を取り、それからリバイバルを成し遂げる時はどこにもありませんでした。それから、歴史を通してそして聖書を通して、それが神の御前で汚いものであることが証明されています、それで私はそれとは何の関係も持ちたくないのです。そしてそれが私が反対する理由です。私は人々をそこから追い出そうとしています。

32 私たちはイスラエルと同じように招かれます。そして今、イスラエルに例を求めています。彼らは、その泉にとどまっている限り、大丈夫でした。しかし、彼らが貯水池、人工のシステムを彼ら自身で刈り取ろうとしたとき、神は彼らを平らにされました。彼は私たちにも同じことをします。「彼らは生ける水の泉である彼を見捨てました。」それが神が彼らに不満を抱いたことです。「彼らが言うことができる何かを作るために、「あなたは私たちがしたことを見る！」

33 さて、モーゼの旅の時に、神が恵みによって彼らに預言者を与え、彼らの前に行くための火の柱を彼らに与えられたとき、それはしるしと不思議によってそれを立証しました。恵みがこれらすべてのものを供給していました。イスラエルはまだ、立法の元で指名手配に会っているような状態だったのです。法律を見ていたのです。法律を取るために恵みを拒絶したのです。

それがまさに人々が今日していることです。彼らは宗派制をとるために御言葉を拒絶しているのです、なぜなら、彼らは自分たちがやっても罰されないと思う事が出来るようになりたいからです。しかし、あなたはキリストにおいてそれを行うことはできません！キリストにあるためには、あなたは聖く清らかでなければなりません。

34 人工システムや貯水槽のために、自噴の井戸を離れているのです、誰かがそれをやっていると想像できますか？新鮮な自噴の井戸で飲むことができるのにそれをカエル、トカゲ、小枝の尾、そしてその中の他のすべてがいる人工の貯水槽(水溜)に行くために離れる人の精神的な状態を想像できますか？

理にかなっているとは思えませんが、それはまさに人々がしてきたことなのです。彼らは、神の源と力の真の泉であるみことばを去り、貯水槽から飲み、貯水槽水溜を作ったのです。その時と同じように、彼らは今それをしているのです。彼らは言う…イエスは言われました、「彼らは私を離れました。」ここで彼は、エレミヤ書2章14節、むしろ13節でそう言われました。

彼は言いました、「彼らは私、生きる水の源であるわたしを去りました。」

35 今、水溜が何であるかがわかります。私たちはそれが何を捕まえるかを見ています。私たちはそれがどのように作られているかが分かっています。汚れた屋根から来る水を取る人口のもので、流れ落ちる水は、汚れた屋根に当たり、屋根を洗い流すだけで、人工の桶から、人工の注ぎ口を通して、人工のタンクに流れ落ちるのです。そして、すべての汚物がそこに集まっているのです、つまり、細菌、トカゲ、カエル、そして土地

にあるもの等など。そして、注意してください、それらは汚れた動物です。沈滞しているところに居るボウフラ等。ボウフラは澄んだ水に住むことができません。もしそうしたら、その聖い水が彼を殺してしまうのです。彼は沈滞しているところに居る必要があります。

36 そして、それは今日の多くのこれらの寄生虫はそういう風なのです。そのようなあなたは聖霊の清い水には住めません。それが彼らがみことばに非常に強く反対している理由であり、そしてこのような事を言うのです「それ自身がお互いに反対しあっているそこには何も無いのだ」と言うのです。それは、彼らがボウフラが動くためにある種の沈滞した水溜プールを持たなければならないからです。そうです。

それは、ちょうどカエル、トカゲ、オタマジャクシなどと同じです。彼らは沼地や停滞したプールの周りで生活しなければなりません。そこに住んでいるのが彼等の性質だからです。そして、その性質が変わるまで、動物を変えることはできません。

そして、あなたは人にその人の性質が変えられるまで神のことばを理解させることはできません。そして彼の性質が彼のあるものから神の子に変えられる時、聖霊が彼の中に来ます。その聖霊が神のことばを書きました!

37 今日、私は私の良き友人、ここにおられるしているリー・ベイル博士と話していました。そして彼はすごい神学者なので、私たちは通常一聖書についてかなり良い議論をしています。とても賢い。

そして、彼は私に聖霊の最初の証拠について私が何を考えたか尋ねました、「それは異言で話すことですか?」とそれは何年も前のことです。

「いいえ。それでは 見えません。」と言いました。

彼は言いました、「私も見えません」そして「ただそのように教えられてきました」と彼は「あなたは何が証拠になるとお思いますか?」と言いました。

私は言いました、「私が考えることができる最も完全な証拠は愛です。」そして、それについて話し合う必要がありました。

そしてそれはかなり健全に聞こえたのでただそれを持ち続けて「もし人が愛を持っているなら」と言いました。

しかしある日、主は幻の中で、わたしを正されました。そして彼は、「御霊の証拠は御言葉を受け取ることができる人々だ」と言われました。愛でもなく異言を語ることでもなく、御言葉を受け取ることによってなのです。

38 そして、ベイル博士は私に「それは聖書的である」と言っていました、「彼はヨハネ14章でこう言われました。しかし、助け主、すなわち、父がわたしの名によってつかわされる聖霊は、あなたがたにすべてのこと(将来起こること)を教え、またわたしが話しておいたことを、ことごとく思い起させるであろう。」(ヨハネによる福音書14:26 参照:口語訳:編集済み)

ですから、そこには、聖霊の真の証拠があります!彼はまだ私に何か間違ったことを告げられたことはありません。それは、「御言葉を信じる事が出来る人それこそが聖霊の証拠なのです。」あなたはそれを受け取ることができます。

イエス様は「聖霊が来ると、異言を語るようになります。」とは決して言われませんでした。彼は、聖霊が来たら、あなたはそれらのことをするでしょう。とも決して言われませんでした。しかし、彼は言われました、「彼はこれらのものを私のものを取ってあなた方に見せ、来るべき事をあなた方に見せるようになるでしょう。」ですから、イエスご自身によると、聖霊の真の証拠があるわけです。

39 ですから、人々が今も生きているこれらすべての衝撃的な感覚や物事は、なぜ彼らがそれをしているのかが分かるのです。ほら、それは宗派、または沈滞したプールになり、そして完全な神のことばによって、宗派が作られることは決してないでしょう。神を指名したり、命名したりすることはできないので、それは不可能です。いいえ、先生!

理由は、みことばを信じる人をたくさん集めて、彼らに組織を始めさせることです。あなたが最初に知っていることは、1年の間にあなたが何もすることができなかった誰かさんの集まりがそこにあるということ

す。彼らは人々を手に入れました、そしてあなたはそれについて何もすることができません。それは神の体制ではありません。そうでなければ、私たちはそれは駄目である事を知るのでそれは貯水槽(水溜)になり、メンバーがそこに集まったり、人々を入れたりするために、お互いが妥協する場所になります。

40 私たちは、このシステムが一度、イスラエルの時代に、彼らがこれらの貯水池(水溜)を掘っていたときに始まりました。そして、そこには貯水槽(水溜)を掘った一人の人と沢山のパリサイ人がいた。そして、彼らにはヘロデという男がいました、そして彼は国家の統治者であり宣伝者でした。

そして、彼は宗派に騙されなかった男の話を聞きに降りてきました。彼は預言者でした。そして、どの預言者も宗派とは何の関係もありませんでしたが、それを憎んでいました。この預言者は言い始めます、「あなたは自分の中で「私たちは父にアブラハムを持っている」と言い始めないでください。神がこれらの石によって子供たちをアブラハムに引き上げることができるのだからと。」

そして、彼らは彼の言う事を聞くために高官を連れてきました。そしてこの高官は彼の兄弟の妻を彼から連れ去り、彼女と結婚しました。そして、その人は彼の顔に向かって歩いて行き、何を言いましたか？彼らは彼が妥協するだろうと思って、こう言いました。「いいえ、先生、あなたには良い席をこちらにありますよ」そして、あなたは…本日はこちらに私の言う事を聞きにお越しいただき、誠にありがとうございます。」

ヨハネはただ顔を上げて言った、「兄弟の妻をめとるのは、よろしくない」(マルコ6:18参照:口語訳)彼が最初に言ったことは、彼は自分の罪のゆえに彼を怒らせたのでした。

41 見てください、宗派は男性が女性と一緒に暮らすことができる沈滞したプールを作って、そして、彼らは女性が引き続き髪の毛を切ったり、短パンやどんなものでも着て、そして彼ら自身をクリスチャンと呼ぶことを許すのです。

しかし、神の力の真の泉は、それを押し出すので、そこに留まることはできません。ハレルヤ!「私は生きる水の源である。彼らは水溜めを掘るためにわたしを離れました。」

さて、生きている水の泉を我々は見出しています、生きている水の泉とは何でしょうか？私たちは貯水槽(水溜)が何であるかを見つけました、さて、生きている水の泉とは何ですか？それは自噴する井戸なのです。

「自噴する井戸それは何ですか、ブラナム兄弟？」

それは常に下から水を押しあげて出す井戸です。それは常に流れています。それは自立しています。常に新鮮できれいな、自噴の井戸、生きている水の泉。死んでもいないし沈滞もしていません。それは生きていて、絶えず変化し、常に何か新しいものを生み出し、その源から来ているのです。それはその源をそのベッドから引き出します。それはそのベッドから…まだ生きている水の泉で噴水するのです。自身で清める、きれいで純粋な水です自立しています。あなたは雨がそのタンクを満たすまで待つ必要はありません。常に泡立ち、自由に水を与え続けています。揚水したり、巻いたり、ポンプであげたり、ねじったり、加わったりする必要はありません。生きている水の泉です。

42 ご存知のように、これらの古い貯水槽(水溜)を取るとすると、停滞している水を少しだけ排出するために、それを回転させて回転させ、回転させ、すべてをポンプで排出する必要があります。はあ!

しかし、生きている水の泉はそれを無料で与えてくれます。ポンプも加入も他に何もすることなしで大丈夫なのです。ああ、私はその泉(源)を感謝します!はい!

寄生虫を取り除くための、ストレーナーは必要ありません。なぜなら、それは寄生虫がなくなるまで、岩の奥深くまで来ているからです。

それには教育の雑巾が掛かっている必要はありません。そうです、人工の宗派の知恵の世界的に作られたシステムもありません。精神科医の前で、あなたが説教できるかどうかを教えてください。汚いぼろはぶら下がっていません。あなたがそこにそれを置くとすぐにそれはすぐにそれを押し出します。あなたにそれはできません。その井戸はいつも泡立っています。あなたはそれらのぼろきれの1つをその上に置いたら、それはそれをどちらか一方に垂直に投げ出します。それには宗派のぼろきれを付けている時間はありません。

43 フィルターも、ストレーナーも、ポンプも、ジャークも、何も必要ありません。それはただそこにあって、泡立っているのです。それはそれを満たすために地元の雨に依存する必要はありません。雨は「リバイバル」で

あり、その泉は…それはその生命の泉です。「死骸があるところに、ワシは集まるのです。」あなたはリバイバルを盛り上げる必要はありません。何も汲み上げる必要はありません。あなたがしなければならないことはただその泉に来ることだけです。それはいつも良い新鮮な水でいっぱい、それに終わりはありません。泡立ち続けるだけです。

貯水槽(水溜)に行く必要はありません。そしてこういうのです「雨が降り、納屋から洗い流されたら、私たちは何かを飲むでしょう。」分かりますか?なんてこったい!これじゃないその自噴の井戸は、常に良い冷たい水を噴出しています。あなたはそれに依存することができます。「ああ、私はこの古い貯水槽(水溜)に行きます。前はそれを飲んでいましたが、長い間雨が降らないみたいです」と言う必要はないのです。私はあなたに言います、それは乾いているかもしれません。」

44 それがこれらの人口のシステムのいくつかが成る状態なのです。大きな何かが起こった場合、何かを売る大きな陰謀が起こった場合、あるいは何かが起こっている場合、大きなパーティーや物事、地下室でのバンコゲームやパーティー、すべて、あなたいっぱいになっている状態を見つけるかもしれません、その中に入ることはできるでしょう。

しかし、あなたがその泉が泡立っているところに行くならば、いつも、人々はそこで良い冷たい水を飲んでいきます。あなたはそれに頼る事ができます!「彼らは10年間リバイバルをしていません。」と言うとします。あなたがその泉の横に住んでいるなら、彼女はいつもリバイバルを続けています。

45 小さなウェールズの人が言ったように。あるいは、彼らがウェールズでリバイバルを続けていた時に、そこにアメリカの要人がいました。このすべてが何でありどこで起こっているのかを見つけるために、これらの偉大な神学博士たちの何人かはウェールズに行きました。それで彼らは彼らの向きを変えた襟カラーと彼らのプラグハットを持っていて、そして彼らは通りを歩いていました。

そしてここに小さな警官がやって来て、彼の小さな古いビリー・クラブを彼の手でかき回しながら口笛を吹きました。「十字架で私の救い主は死なれた、そこに血が流れ、罪から清められ、私は泣きました、私の心にその血が適応され、主の御名に栄光が戻ったのです」とストリートを歩きながら、歌っていたのです。

それで彼らは言いました、「この人は信心深そうな人の様だ。私たちは彼に尋ねに行きます。」

そして彼らは言いました、「ミスター!」

「はい、先生?」と言いました。

彼は言いました。「私たちはここにアメリカ合衆国から来ている」私たちは代表团です。私たちはここにいわゆるウェールズのリバイバルを調査しに来ました。私たちは神学博士であり、私たちはそれを見直すためにここに来ました。」彼は言いました、「私たちはリバイバルがどこにあるか、そしてそれがどこで開催されるか知りたいです。」

彼は言いました、「先生、あなた方は到着しました。私はウェールズのリバイバルです。」アーメン!「ウェールズのリバイバルは私の内にあります。ここにそれがあります。」

46 それが生きている水の泉のそばに住んでいるときそうなるのです。それはいつも生きており、何度も何度も、何度も泡立っています。それには終わりがありません。終わりはないのです。「少し前に雨が降ったかどうか、水が出ていないか確認してください。」そう言う物ではないのです。生きている水の泉です。私が言うように、それはその水を無料で与えます。

ぼろ布をまく必要はありません。いくつかの教育用の雑巾は、「あなたは彼を説教に送り出すことができます、そして彼が彼の言葉を正しい綴りにするか、それらを正しく話すか、彼が彼の名詞と代名詞などを使うかどうか、そして形容詞を正しく使う事が出来るかを見てみましょう。彼らの多くは彼らが何であるかさえ知りませんが、彼はその泉に同じように住んでいます、同じです。

47 それはそれのために地元の雨が満たされる事やそのための地元のリバイバルに頼る必要はないのです。その力と純粹さがそれ自体の中にあるので、そんなことをする必要はありません。御言葉がある場所には、それ自身の力があるのです!人間が心の中でそれを受け取ることができる時、それによって清めを受け取るわけです。それはその力を持っています。それは御言葉そのものの中にあり、命を生み出します。

イスラエルはそれから逃れるでしょう、彼らは問題を抱えるでしょう。彼らがそこから離れるたびに、彼ら

は問題を抱えました。

今の我々と同じです。リバイバルがそれから離れると、良くなるのです。それはそれ自身でいくつかの井戸を掘ります、またはいくつかの停滞した貯水池をつくるわけです、そしてそこに行ってしまう。

48 しかし、主はいつも彼らを助けました。紅海でつぶやいたとき、彼らがつぶやいたとき…しかし、そのすべてにおいて、彼は約束され、彼らに約束をされたのでした。私たちの見方ならば、彼は彼らをすぐそこに戻すべきだったのです。しかし、彼は彼らをそこに連れて行くと約束されたのでした。

彼は何をしましたか？彼らはイスラエルの子供たちであり、彼らに火の柱とすべてのものを彼らの預言者が立証されるために与えていたのです。そして彼らは彼らを海へと導きました。そして、常に、それに反対する問題があります。そして、ここにパロと彼の軍隊が来ます。そして、あなたは神が何をしたか知っていますか？彼はちょうどその赤い、停滞した貯水槽(水溜)を開けました。

死海は世界で最も死んだものです。それは本当に死んでいるのです。停滞しています。そこには何も住めません。

そして、彼はそれを開いて、彼らを反対側に解放しました。彼は彼らをそのようなものに縛られる必要のないところに連れて行きました。

49 荒野で、彼らは水溜を頼りにすることができないことに気づきました。彼らは乾いていたのです。彼らはある水場から別の水場を見出して移動していたのです。彼らが荒野にいたとき、彼らは飲料水を探して飢えて死にかかっていた。そして、彼らはこの貯水槽(水溜)、池に行きましたが、それは乾ききっていました。彼らは別の場所に行きましたが、それも乾ききっていました。彼等はもう二度と飲み物を得られないのでは中と考えていました。

そして、すべての砂漠で最もありそうもない場所で、彼らは水を見つけました。それは岩の中にありました。それは岩の中にありました。砂漠の真ん中にある乾いた岩の中なんて最も人間が考えられる水を見出しにくい場所でした。しかし、ご存知のように、神はそのようなことをされます。最もありそうもない場所で、最も珍しい方法で。それは私たちがいつも持っていたものです。

50 彼らは、あなたは大きな宗派を持っていなければならず、彼ら全員が一緒になって、大きな大きな粉砕をするようにし、そして何千人もの人たちが協力して、そしてこのようなすべてがリバイバルを得ると考えているのです。

時々、神は彼のABCさえ知らない小さな老人を使われるのです、そして右から左から右手をほとんど知らない文盲の人々の間で、彼は世界を揺さぶるリバイバルを起こすことができます。彼はヨハネの時代にそうしました。彼は預言者の時代にそれをしました。私たちが知っているように、彼らのだれも教育を受けてはいませんでした。神は彼らを手に入れ、彼らと大きな事を成し遂げられたのでした。

51 この岩から水が出てきました。彼は岩でした。そして、彼はこの岩を命じました、そして、打たれなければなりません。そして、彼は飲む人すべてに、純粋で新鮮な、きれいな水をたくさん与えました。彼はそれから飲む人すべてを救いました。ヨハネ3:16と完全に類似しています。

神はそのひとり子を賜ったほどに、この世を愛して下さった。それは御子を信じる者がひとりも滅びないで、永遠の命を得るためである。(ヨハネによる福音書3:16参照:口語訳)

神はその岩をカルバリーで打たれたのでした。私たちの裁きは彼の上ありました。彼から、あなたと私に永遠の命を与える命の霊が来るであろう。それは、この荒野の中の状態は、その完全なたとえ話です。

52 彼らは、引っ張ったり、掘ったり、汲み上げたりする必要はありませんでした。彼の与えられた方法で無料で受け取ったのです。そのとき、彼らはそれを池から掘る必要はありませんでした。彼らはバケツでそれを引き上げる必要はありませんでした。彼らはそれを手に入れるために秤を持っている必要はありませんでした。彼らはそれを受け取らなければなりません。

そしてそこに今あるのはそれだけなのです。何にも参加する必要はありません。あなたは祭壇に降りて何かをポンプで引き上げる必要はありません。言葉が混乱するまで、何度も何度も何度も言葉を言う必要はありません。あなたがしなければならない唯一のことは、神に与えられた方法で無料で神を受け取ることだけです。ポンプ、押ししたり、何も必要ないのです。ただ自由に受け取るのです。何もする必要はありません。

ん。ただそれを受け取れば良いだけなのです。つまり、ただそれを信じるだけです。私が言えることはこれだけです。

彼らはそのために何もする必要はありませんでした。それを掘りだす必要はありませんでした。彼らは一晩中跪いて泣く必要はなかったのです。彼らはちょうどそれを受け取っただけなのです。それは打たれ、準備ができていました。そうです。

53 私は今この部屋の後ろにいる男性を見ています。私は、彼に古い馬小屋の飼葉おけのわきでの話をしていたのを覚えています。

そして彼は言いました、「でも私には何も良いところがない。」

私は言いました、「あなたがそうでないことは知っています。」そして私は「私も何も良いところはありません。」と言いました。しかし私は言いました、「あなたは自分が何であるかを見ています。そして、あなたが何であるかを見るのをやめて、彼が何であるかを見てください。」と

彼は言いました、「もし私がこれらのタバコを取り除くことができれば、ブラナム兄弟、私は私はクリスチャンになるでしょう。」

私は言いました、「それらを取り除かないでください。あなたは自分で良くなろうとしてから、彼に来ようとしているのです。彼は決して善人を救うために来ることはありません。彼は彼らが悪いことを知っていた悪い男を救うために来られたのです。」

彼は言いました「まあ…」

私は言いました、「聞きなさい、あなたは地獄に行きたくないのですよね？」

彼は「いいえ、行きたくないです」と言いました。

私は言いました、「まあ、行く必要はない。彼はあなたが行かなくても良いように死んでくださったのです。」

彼は言いました、「私は何をしなければなりませんか？」

私は言いました。「何も」それはとても単純な事です。」

彼は言いました、「でも、もし私ができるなら…」

私は言いました。「ほらね、もう一度たばこにもどってみましょうか。そのタバコについて考えるのをやめなさい。ただ覚えておいてください、彼について、彼が何をしたか、彼が何であるかを考えてください。あなたが何であるかではありません。あなたは良くない。そして、あなたは決して良くなかったし、決して良くはならないでしょう。しかし、彼は何であるか、彼はその方なのです！」そして私は言いました。「さて、あなたがしなければならない唯一のこと。もし彼があなたの場所を取ったなら、あなたは彼がしたことを喜んで受け入れるだけです。あなたがしなければならない唯一の事はそれを受け入れる事だけです。」

「すごい」と彼は言いました。「それは簡単です。私はそうします。」

54 私は言いました、「ここに小川があります。」分かりますか？私は彼をここに連れてきて、イエス・キリストの御名によってバプテスマを授けました。

彼の人々の何人かがここに集まり、私は彼らが私がそれをするを可笑しいと感じていたのを知っています、しかし私は何をしていたかを知っていました。私はその人の中で純粋な何かがあるのを見ました。私はそこでそれを見ることができました、そして私は彼を連れて行き、そして彼を主イエスの御名で洗礼を授けました。

そして、私たちがそれをしたとき、私が彼の息子の家に行くまで、それはそれほど長い時間ではありませんでした。我々はある場所で木が割れるのを見て、男は倒れ背中の骨を折りそうな状態である幻を見ました。彼を病院に連れて行った。そしてその夜、主が私に現れて、それがタバコの終わりであると明かされました。

それで翌日、彼はタバコを欲しがっていました。私は言いました、「私は彼にカートンを買って彼のところ

に持って行きます。彼のタバコとの生活が終わったのをただ見てみて下さい。」それ以来、彼は一本もタバコを吸ったことはありません。もう欲しいとさえ思わなくなったのです。神様!

ほら、あなたがしなければならない最初のことは、その泉に来ることです。あなたはその水に来なければなりません、あなたには何も出来ないと言う事を実感してください。それは彼があなたのためにしたことです。掘る必要はありません。汲み出す必要はありません。これをやめる必要はありません。あなたがそれをやめる必要はありません。あなたがしなければならない唯一のことはそこに行って、飲むことだけなのです。それだけです。喉が渇いたているならば 飲む!

55 さて、彼は岩でした。神が私たちのために彼を打ち殺されました、そして彼は純粋で、きれいな水を豊富に与えられたのでした。彼は今日でも、信じるすべての人にそうされています。これはもちろん彼の人々である我々に対する神の恵みです。

今日の人々のように、彼らが得ることができるものを受け取る準備ができているが、見返りにサービスを提供したくないようなものがあります。イスラエルはその時点で、岩から飲む準備ができていましたが、彼らは神の神への奉仕をしなくなかったのです。

又、彼はいつも私たちに奉仕してくださっています。ご存知のように、私たちは彼なしには呼吸すらすることができません。私たちは神の支えなしに呼吸することもできません。それほど私たちは彼に依存しているのです。そして何かを彼のためにしようとするとしたら、ほとんど我々自身を二つに分けてしまうほどです。彼は私たちに何かをするように頼みます、誰かに会いに行き、誰かのために祈りに行き、誰かを助けに行くのですが、それをするによって私たちはほとんど壊れてしまいます。しかし、私たちは奉仕のために神に何もしたくありません。

56 彼の不満は、「彼らはわたしのみことばを見捨てた。代わりに、壊れた貯水槽(水溜)を受け入れました。受け入れる…彼らは私、命の泉、命の水の泉を捨てました。そして彼らはよどんだ貯水槽(水溜)から飲み事を望んだのです。」想像できますか?

想像していただけますか?ここにあるのは、石灰岩の水を、ちょうど岩の中心から砂の床などに入れて、それと同じくらい冷たくて良い自噴の井戸である可能性があるのです。それなのにあなたはむしろ納屋の上部と小屋、そしてその場所のすべての建物を洗い流したところにある貯水槽(水溜)から水を飲みたいのですか?そして、それをその貯水槽に入れてください。そこから、水の浸出が、納屋、馬小屋、屋台、そして貯水池に戻るすべての排水路に再び流れ込みます。そして、私たちがアクセスしたいのはそれなのですが..あの自噴の井戸に行く前にですか?だとしたらその人の精神に大きな問題があるに違いありません。そうです。

57 そして、男性か女性が彼らの立場で宗派をとるとき、それはボブスタイルの髪形、ショーツ、化粧、これらすべての他の種類のもの、そしていくつかの小さな種類のプログラムをすることを許可し、ボウリング場に行くことができます。そして、それは彼らが古き良き神のことばをするよりも良いのです。神のことばは切り落とし、切り裂き、女から婦人を作り、女性に正しい服を着せ、正しく振る舞わせ、タバコとタバコを取り、悪態と呪いを取り去り。嘘や盗みからも離れ、そして世的な物から離れて、完璧な満足感を与えます。なぜ男性や女性はそのようなものに慰めに行くのですか?どうやってそのような物から慰めを得られるのですか?

58 どのようにして、よどんだ貯水槽(水溜)から新鮮な飲み物を手に入れることができますか?なぜ人は…自噴の井戸があり開いている時に、ある人がよどんだ貯水槽(水溜)に飲みに行き、そこで水を飲む人がいると、「その人の心に何か問題があります」と言うでしょう。

そして、女性や男性が慰めを求めてそのような場所に行くならば、その人には何か霊的な問題があります。彼らはみことばを望んでいません。それは彼らの性質がまだカエル、オタマジャクシ、あるいはそういう物であるということを示しています。そうした性質は、よどんだプールを好む性質です。なぜなら、彼らのようなものは聖い水のプールには住んでいないからです。彼等はきれいな水の中で生きる事は出来ないのです。彼らはそれを行うことができません。

59 さて、不満は「彼らがそれを離れた事」でした。そして今日、彼らは同じことをしました。

さて、井戸の女性について見てみましょう。さて、彼女はヤコブの貯水槽(水溜)に近づきました。彼女はいつもヤコブの貯水槽(水溜)から水を飲んでいました。しかし、ヤコブの貯水槽、宗派、私たちはそれを呼び出すでしょう、なぜなら彼はそれらの3つを掘ったからです。そしてこれは彼が掘ったものです。今、彼女は素晴らしい話がありました。彼女は言いました、「私たちの父であるヤコブが子の井戸を掘りましたヤコブもそ

れから飲み、そして彼の牛はそれを飲んだ、そしてすべての者がそれから飲みました。十分ではありませんか?」

彼は言いました。この水を飲む者はだれでも、またかわくであろう。又ここに来て得なければならなくなる。しかし、わたしが与える水を飲む者は、いつまでも、かわくことがないばかりか、わたしが与える水は、その人のうちで泉となり、永遠の命に至る水が、わきあがるであろう。と言われました。(ヨハネによる福音書4:14参照:口語訳)それはあなたにぴったりです。」

60 注目してください。しかし、彼女が探していた聖書のしるしによって、聖書の泉が彼女に話しかけたことを発見したとき、彼女はヤコブの宗派体系を離れ、本当の岩を見つけたので二度とその宗派体制には戻って来ませんでした。分かりますか?彼女は街に走っていきました。彼女は罪を経験していました。彼女はもはや反抗的な女性ではなかったのです。彼女は言いました、「わたしのしたことを何もかも、言いあてた人がいます。さあ、見に来てごらん下さい。これはまさにキリストではないのですか?」彼女は…その貯水槽(水溜)は大丈夫だったかもしれません。それはその目的を果たしていました。今、彼女は真の泉にいました。真の噴水が開くまで、貯水槽(水溜)でも大丈夫でした。しかし、真の泉がやって来ると、貯水槽(水溜)は力を失いました。彼女はよりよい飲む場所を見出したのです。

61 そしてより良い場所があります。より良い場所があり、それはキリストの内に居る事にです。ヨハネによる福音書7:37と38で、イエスは幕屋の宴の最後で、「だれでもかわく者は、わたしのところにきて飲むがよい。」(ヨハネによる福音書7.37抜粋参照:口語訳)と言われました。

彼らは皆喜んでいました。彼らは祭壇の下から水を少し噴き出していて、そして祝祭の際に、そこから皆が飲んでいました。そして、「私たちの父は荒野の霊的な岩から飲んだ」と言いました。ほら、彼らは自分で貯水槽(水溜)を切り開いて、よだんだ水をどこかから汲み上げて、その神殿の下に噴出させていました。そして彼らは皆、この水を飲み回して、「昔、私たちの父は荒野で飲んだ」と言いました。

イエスは言われました、「私は荒野にいたその岩です。」

「私たちは天国からのマナを食べます、そして神がそれを降らせました。」

「私はあのマナです。」と言われました。彼、その泉は彼らの中に立っていました。その生命のパンは彼らの中に立っていました。

それでも彼らはそれを望んでいませんでした。彼らはむしろ貯水槽(水溜)を持っています。なぜなら、人はこれを作り、神はそれを送られました。それがまさにその差なのです。自分で貯水槽(水溜)を掘る!

彼は言いました、「だれでもかわく者は、わたしのところにきて飲むがよい。」彼がその泉なのです。

そして、聖書が言っているように、「その腹から生ける水が川となって流れ出るであろう」。ああ、つまり彼こそが自噴の井戸なのです。「彼の腹から、または最も内側の存在から、生きている水の川が流れます。」

62 彼こそが、荒野にあったその岩だったのです。悩みの時には、それがハガルの岩でした。彼女の赤ん坊が死にかけようとしていたとき、彼女がキャンプから連れ出されていて、そこで小さなイシマエルともに外に居たのです。彼女の水は、詰めていた彼女の水溜の中にありました、それはもう終わりかけていました。そして彼女は小さなイシマエルを寝かせ。と歩いて、弓を打って、泣きました。ああ、彼女は赤ん坊が死ぬのを見たくなかったからです。そして、一度に、主の御使いが話しました、そして、彼女はベエルシェバに居て、そして今日もなお流れているその井戸を見つけました。彼はハガルのベエルシェバでした。荒野にあった岩だったのです。

63 それはその日、血で満たされた泉の中に立っていました。その日、神殿の中に立っていました。[テープ上の空白のスポット—編集。]嵐の時。ゼカリヤ第13章では、彼は泉がダビデの家に清めのために、そして罪の清めのために開かれたと書いてあります。彼はその泉でした。そして、詩篇36:9では、彼はダビデの命の泉でした。彼はまだダビデの家の泉なのです。

そして彼は詩人のものであり、彼の心の中にあります。詩人は言いました:

血で満たされた泉があり、
インマヌエルの静脈から引き出され、
罪人がその洪水に突入すると、
彼らの罪の汚れが全て失われるようになります。

彼はその生命の泉、水の泉です。彼は神のことばです。

64 これらの終わりの時の人々は彼、本当の御言葉、命の水を捨てました。そして彼ら自身を宗派の貯水槽(水溜)から切り出しました。そして、再び、切り刻まれ、掘られました!

そして今、私たちは、彼らが壊れた貯水槽(水溜)を持っていることを知っています。そして、この貯水槽(水溜)には、神の約束に反する、不信仰の細菌、不信仰の自慢、教育プログラムなどで満たされています。彼らはみことばを疑う人達です。

65 さて、彼らが持っているこれらの貯水槽(水溜)は「壊れている」と聖書は言っています。壊れた貯水槽は「漏れている」貯水槽(水溜)で、染み出しています。それは何をしていますのですか?それは世界教会協議会と呼ばれる宗教的な汚水溜めを染み出しています。そして、それが壊れた貯水槽(水溜)が彼らを導いているところです、なぜなら彼ら全てが彼を見捨て、そして生きている水の泉を捨てて、そしてこれらの貯水槽(水溜)を作ったからです。

学習や教育などの大きな神学校のシステムを掘り起こしているのです。それは彼らが今日掘り起こしている類の貯水槽(水溜)であり、その人が彼が説教に行くことができる前に、博士号、あるいはLL.D、あるいは学士あるいは何かを持たなければならないのです。人工の神学で満たされた、貯水槽(水溜)なのです。彼らは彼らをこれらの偉大な大きな学派に連れて行き、そこで彼らは彼ら自身の人工の神学を彼らに注入し、彼らはそれらを持たせて彼らを送り出すのです。私たちが生きているこの時代は、人工の貯水槽(水溜)なのです。問題ありません…人々がそこから飲んでいられるわけだから、それが臭くなるのも疑いはありません。

66 そして、人々が今日喜びを求めているとき、彼らは何をしますか?人々は主の喜びを受け入れるのではなく、喜びのために罪に向くわけです。教会に行き行ってキリストの僕であると主張する人々が、本当の緊張を感じるとタバコに火をつけるわけです。そして、楽しみたいとき、彼らは不道徳な服を着て、男が通り過ぎるときに外に出て草を刈り、彼らに口笛を吹かせるわけです。彼らは人気を得るためにすべての事を行います。彼らは映画スターのようになりたいです。それが彼らの喜びです。

イエス様が言われた時、「私は彼らに十分です」。

彼等がそう言ったところに行くのは、彼らは、その泉から飲みたくないからです。彼らはそれを断ったのです。彼らはそれから飲みたくないのです。彼らは、ある種の人工的なシステム、あらゆる種類のよんどもので満たされたある種の貯水槽(水溜)に加わり、そのように進むことができます。

67 昨日、私たちは子供たちを川に登らせました。土曜日の朝だったと思います。私たちは下って行って、ビリーはボートで釣りをしていた。そして私達は子供達、私の小さな孫と私の娘、そして私の小さな息子連れて行きました、そして私達はボートに乗るために川に登りました。あなたは川でボートに乗ることさえできませんでした。川の上にいる汚い、汚い、汚い人々のために、半分裸で、そのまま続けています。ボートが私たちの横を駆け上がりました、12歳から14歳の男の子が沢山いて、それぞれがビールの缶を手を持っています、そしてタバコ。彼らはそれを「楽しんでいる」と呼びます。何と言う事!このようなシステムで、この世界はどの位続いていくのだろうか?

68 それから、彼らが死ぬとき彼らが地獄に行くという考えから解放されるために、彼らは彼らがすることで、彼らはこれらの人工の貯水槽(水溜)の1つに加わるわけです。だから、同じタイプの人々がその貯水槽(水溜)には属しているのです。それは世の中の汚れ、穢れた世のボウフラの集まりに他なりません。私の年老いた母が「羽の鳥が群がる」と言っていたので、彼らはそれらに彼ら自身を関連付けます。彼らが泉に来て、罪の人生から清められることはありません。彼らはそのような場所に住んでいて、それでもクリスチャンであることを証言したいのです。なんで?彼らは、喜び、生命、完全な生命、満足の真の泉であるイエスに向き合わなかったのです。それが理由で彼らはそれをしたのですと言うのは彼らは加わりたいからです。彼らにはそこにその種のものを信じているある種の人々が居るのです。

69 ここしばらく前に、フレッド兄弟と私とトム兄弟は、ツーソンの街にある有名なバプテスト教会に行きました。少し新鮮な気持ちになる何かを見つけることができなかつたかどうかを見に行きました。そしてそのミニスターはエジプトの人々について別のことを言いました、彼らが去ったとき彼らが彼らがニンニクを食べていた、等々、彼らは再び戻ってそれを食べたかたなどです。「それは今日の人々のようなものです。」と言いました。

そして、私たちは皆、「アーメン!」と言いました。私はそのような集まりを見たことがありませんでした!教

会全体が説教者を見失い、「アーメン」と言われたのが誰なのかを振り返りました。彼等を死ぬほど怖がらせるのが好きでした。彼らはそれが何であるかを知りませんでした。

ダビデが「主に向かって喜びの声を上げよ。豎琴を持って主を褒め称えよ!歌を持って主を褒め称えよ!全て息のあるものは主を褒め称えさせよ。そして主を褒め称えよ!」の意味が分かっていなかったようです。神はご自分の民の内でも喜ばれます。学んだことが正しい時はなんでも「アーメン」と言わせてください。

70 このシステムと世の貯水槽(水溜)から、神の忠実なシステム、自噴の井戸であるイエス・キリストに変えてみませんか?あなたは神に立ち返ってみませんか。神は十分な喜びの供給、賛美において豊富な供給、満足において豊富な供給を下さる方なのです。私の精神の穏やかさは神から来ています。

私が引き裂かれるとき、私はキリストに満足を見出します。タバコではなく、世の中の事柄ではなく、何かの信条に加わることもないのです。しかし、彼を見つけることにおいて、彼が約束された御言葉は、「私が去るなら、私はあなたを受け入れるために再び来ます。」そこに喜びを感じます。彼こそが私の喜びです。

71 彼らは今日、これらの事柄に加わり、この世界教会協議会を作ることによって、生きるのにより良い場所を作るつもりであると言っているのです。私の正直な意見では、彼らは罪を犯すのにより良い場所を作らなう。それはただ…とにかく、すべてが罪です。生きるのではなく、死ぬのです。罪を犯す場所を作りなさい。生きる代わりに罪を犯す場所。

イエス・キリストと彼のいのち以外のことは、壊れた貯水槽(水溜)なのです。それを代用しようとするものはなんでも;あなたが平安をもたらすためにしようとする、快適さをもたらすためにしようとする、他のものから受け取るどんな種類の喜びも、これの代用としてはそれは汚物でいっぱい壊れた貯水槽(水溜)です。彼は完全な満足感を与えます。

72 私はここで数年前の夏に私は裏口から出たのを覚えています。若いマリファナ吸いがそこにおいて、私に言いました、「あなたがいつもそのような女性について話している理由、それらのショーツや物を着ている事について」彼は言いました、「あなたが年寄りだからです。」「それが理由です」と言いました。

私は言いました「ここを見て下さい」とあなたは何歳ですか?」

「27才」と言いました。

私は言いました、「私はあなたより何歳も若かったとき、私は同じことを説教していました。」

私は満足の泉を見つけました。彼は私の部分です。アーメン!彼がそれを提供する限り、それは美しいのです。それは—それが私の…それが私の芸術です。彼を見つめ、彼の手の御わざを見て、彼が何をされているかを理解する事。私は他の泉は知りません!

ああ、何とも貴重な流れです
それが私を雪のように白くします。
私は他の泉は知りません、
イエスの血しかありません。
その血で満たされた泉があり、
インマヌエルの静脈から引き出され、
罪人がその洪水の下に落ちる場所で
彼らの罪の汚れがすべて失われるのです。

73 私はあなたに言っています、私が知っているのはその泉だけで他には知りません。私が、汚れていた時、私を清めてくれました。それが私を清く保ちます、私はそれにあって正しくいきたいので、私の心を喜びで満たすこの新鮮な水を飲みます。

私はとても落ち込んでいる可能性があり、私はほとんど続けていけなく感じます..別のラウンド、他の場所に行くことはできません。それから私はひざまずいて指を約束の上に置き、「主なる神よ、あなたが私の力です。あなたが私の満足です。あなたは私のすべてなのです。」と言います。そこから、何かが私の内側で泡立つのを感じ始めます。私はそれから出てきます。

74 私は50歳を過ぎました、朝目覚めた時。あなたはどのような状態であるかを知っています。あなたはその片足をベッドから出る事すらできなく感じるのです。何と、あなたはほとんどそれを行うことができません。ドアのそばで誰かがノックしたり、ビリーに緊急事態が発生したから何処かに行かなければならない言われた

りました。そして「それはどうやったら出来るだろうか?」と思うのです。片足を踏み出す事。

「あなたの泉が私の力を満たしてくださいました」と思うのです。アーメン!私の力と私の助けは主から来ます。あなたは私の自噴の井戸なのです。あなたは私の若さです!「1しかし主を待ち望む者は新たなる力を得、わしのように翼をはって、のぼることができる。走っても疲れることなく、歩いても弱ることはない。」(イザヤ40:31参照:口語訳)「主なる神よ行くことは私のすべきことなのです。私はその職務に召されています。」そして、まずあなた方が知っているのは、何かが私の中でうごめき始めることです。

75 先日、小さな場所で、ここカンザス州トピーカで集会をしていました。少年、若い説教者、私の最初のスポンサーの一人がいました。ここにいるロイ兄弟はその場所を覚えています。そこのこの素晴らしい場所には、…このミニスター屋根の下あるいはある場所を持っていて、側壁が彼をその下にぶつけました。その小さな人は死ぬところでした。彼の肝臓は破裂していました。彼の脾臓はノックアウトされた。何トンもが彼に降りかかったのです。

私は朝食に座って妻と話していました。私は言いました、「妻よ、もしイエスがここにいたら、彼が何をするか知っていますか?」私は言いました、「彼が私を後援した時、彼はキリストを後援していました。そして私は言いました、「それは悪魔の策略です。」私は言いました、「もしイエスがここにいれば、彼は彼の聖なる手を彼の上に置くでしょう。その少年は元気になるでしょう。彼の肝臓が破裂したかどうかは気にしません。イエスは彼が誰であるかを正確に知ってそこに歩いて来られていたので、彼は元気になるでしょう。主は彼の召しをご存知でした、聖書は彼が彼自身が誰であるかを知っていて、そして疑いの影で無い事を知っていることを彼に立証しました。彼は彼に手を置いて、「息子よ、元気になるれ」と言って出ていかれました。」そして私は言いました、「地獄にはその少年を殺すのに十分な悪魔はいません。」私は言いました、「彼は元気になるでしょう。」しかし、私は言いました、「わかりました、ハニー、彼はイエスであり、神の聖なる手でした。」

「私は罪人です。私は性的な交わりから生まれました。私の父と母はどちらも罪人でした、そして私は全く何も良いところはありません。」

そして私は言いました、「でも知っているかな?もし主が私にビジョンを与えてそこに送ってくださるなら、そこに違いがもたらされるでしょう。」私は言いました、「私は下って行って彼の上に手を置きます、主が私にビジョンを与えたなら彼はそのベッドから出てきます。」

76 それから私は考えました。「結局のところ、それがビジョンだったら、それは何でしたか?それは彼と同じ汚れた手でした、ええと、同じ人が彼のために祈っていました、同じ汚れた手。」

それから私は考え始めました。「私は彼を代表しているのです。それならば、神は私を見られません。その義なる者の血が祭壇の上にあるのです。それは私にとってのとりなしなのです。彼は私にとって十分です。彼は私の祈りです。彼は私の命です。」私は言いました。「私はビジョンに信仰を持っていたことが唯一彼に私の手を置くことが出来たのです信仰によってです。そしてビジョンがなければ、同じ信仰が同じことをするでしょう。だから私は何も考えてはいけない、しかし主を私のオールインオールと考えるのです。彼は私の命です。彼は私の高等弁務官なのです。宗派は私を送っていません。主が私を送られたのです。ハレルヤ!私は彼の名によって行くのです。私は彼の上に手を置きます。」そこに降りて行き、その男の子に手を置いた。その夜、彼は集会に参加していて、しっかりしていました。アーメン!

77 ああ、そうです、主こそがその泉なのです。「私は他の泉は知りません。イエスの血を他にして」私は悪臭を放ちます、私は反逆者です、私達の一人一人が、神の御前では私達は完璧なのです。イエスのゆえに「それだから、あなたがたの天の父が完全であられるように、あなたがたも完全な者となりなさい。」(マタイ5:47参照:口語訳)どうしたらなるのですか?完璧な方を私たちが表すからです。その泉は毎日新鮮です。何かよどんだものがあるわけではありません、毎日新鮮で、私の罪をすべて洗い流すのです。彼がその泉なのです。

78 さて、閉めるにあたり、これを言わせてください。これとは違う物は壊れた貯水槽(水溜)であり、最終的にあなたが入れたものを漏らします。すべての希望、時間、そしてすべてをよどんだ貯水槽の1つに入れていたとしたら。イエスは、彼らは壊れた貯水槽(水溜)だと言われました。神は言われました、「彼らは壊れており、あなたがそれらに入れたものは何でも漏れることでしょう。」それと一緒にこれ以上先に行くことは出来ないのです、と言うのはそれらは漏れ出るからです。なぜなら、主だけが真理と命と永遠の喜びと永遠の平和への唯一の道だからです。彼は唯一の人であり、それへの唯一の道です。あー、素晴らしい!

尽きることのない生命の泉はイエス・キリストです。何故?そして、彼は誰ですか?みことばも同じです。

みことば、いのち、泉、「昨日も今日もいつまでも変わることはない方」真の信者、それは彼の最高の喜び、彼の最高の命なのです。そして人の最高の満足はキリストの内にあります。パンプやら引っ張ることやら、結合、掻き出しの必要はありません。ただ信じて休むだけ。彼は信じられるための存在なのです。

79 父祖アブラハムのように。彼は引っ張ることはありませんでした、彼はフレットをつけたことはなく、心配することはありませんでした。彼にはみことばがありました。彼はエルシャダイ(全能の神)の胸で休んでいたのです。アブラハムが百歳の時、神は彼に現れて、「わたしは全能者です」と言われました。ヘブライ語でエル・シャダイは「胸に休ませるもの/全能の神」を意味します。「そしてあなたは年をとっていて、あなたの力はなくなっています、しかし私の胸の上に横たわり、この泉からあなたの力を得てください。」アーメン!何で彼自身を養ったのですか?新しい身体。彼には、サラによる赤ん坊がいました。そして、50年後、別の女性によって7人の子供が生まれました。

ああ、エル・シャダイ!旧約聖書は彼がしたことを示し、新約聖書は彼が何をするかを告げています。アーメン!旧約聖書では…

80 さて、空気が無くなりつつあるので、私は急いで、今すぐここをやめます。一分だけ。

締めくくる前にこれを言いたいのです。私はこれの良い例を一度持っていました。私はパトロールをしていました。そしてここに多くの人々…ジョージタウンの周り、ミルトウンのあたり、昔は丘の奥に泉がありました。それは自噴の井戸でした。それは約4フィートか5フィートの水流を放り出し、いつも噴き出していました、そして周りに大きな大きな泉がありました。そして、その周りには、このここにあるベニーハッカがありました、そこに生息していたものでミントのような物です。そして、私はそこに行くときただすごくのどが渴いて居るものでした、泉に行こうとしている時の事です。そして、私はこれの隣に横になって、飲んで、飲んで、座って飲んで、待っていました。

そして毎年、私はまだこの同じ泉に来ていました。それは冬でも夏でも決して止まりませんでした。それを凍結することはありませんでした。自噴の井戸は凍らないのです。オーいいえ!それはないのです!どれほど寒くても気にしません、それは決して凍らないのです。貯水槽(水溜)は凍らせるでしょう。ほんの少しの霜だけでも凍ります。わかりますか?

しかし、動いているものは何でも、そこに生命を宿し、それは動き回っています。だから、自噴の井戸を凍らせることは出来ないのです。その周りでどんなに靈的に落ち込んでいても、この井戸は常に生きています。その井戸において生き続けなさい。

81 そしてそこで気づいたのですが、そこに行って、それを飲みました、そしてなんと新鮮な水。「私がそこに着いたら、水が止まっているのではないか」と心配する必要は決してないのですそれは流れ続けています。

ある老いた農夫が私に言いました、「私の祖父もそこから飲んでいて。」そして言ったのです「それが消えたりとかいう事は一切ないそれはまだ同じ井戸であり、そこにあるブルーリバーに直接噴出させています。」

私は、「ああ、水を飲むのになんてすばらしい場所なんだ!」と思いました。水を飲むには本当に良い場所だったのから、そこにたどり着くまで1マイルほど歩きました。ああ、その水はなんて良かったのでしょうか。ああ、素晴らしい!

私は今、アリゾナ州の砂漠に出て行くつもりです。「それは、そこに寝転がる事ができれば、そこには素晴らしい井戸がある」と今でも考えています。

ダビデが一度言ったように、「ああ、もし私がその井戸からもう一度飲むことができれば!」もし彼がそこに行くことさえできれば!

82 そして私はある日座っていました、そして少しおかしな事が私に起こりました。そして、私は言いました。「何が何時もそんなにあなたを幸せにしてくれるんだ?私もそのように幸せになりたいです。私がここに来て以来、いかにも、あなたが悲しい顔をしているのを見たことはありません。あなたについて、悲しいことは一つもありません。」私は言いました。「あなたはいつも喜びに満ちています。あなたは飛び跳ねて、泡立って、続けています。冬でも夏でも、寒くても暑くても、あなたはいつも喜びに満ちています。何があなたを…?何、それは何ですか?私はあなたから飲むからですか?」

「いいえ。」

「うーん、うさぎがあなたから飲んで、あなたはそれをとても気に入っているのです。」

「いいえ。」

私は言いました、「まあ、どうしてあなたはそのように泡立つのですか？何がそんなにもあなたを幸せにしてくれているのですか？何があなたはいつも喜びに満たしてくれているのですか？」「それは鳥たちがあなたから飲むからですか」と言いました。

「いいえ」

「私があなたから飲むからですか？」

「いいえ」

私は言いました、「まあ、何があなたをそんなに喜びに満たしてくれるのですか？」

そして、もしその井戸が私に語りかけることができるならば、彼はこう言うでしょう。「ブラナム兄弟、あなたが飲むからではありません。私はそれを感謝しています、そしてそれによって私が鳥たちに与えることができるからです。私は飲みたい人誰にでも与える準備があります。あなたがしなければならない事はここに来て飲むことだけです。しかし、私を幸せにするものは、私が泡立っているのではなく、それは私を押しやる心の中にある何かなのです。それは私を泡立たせる何かなのです。」

そしてそれが御霊に満ちた人生とともに歩むと言うその道なのです。イエス様が言われたように、イエスは…ほら、彼はあなたに永遠の命へと永遠にいつも湧き出ている自噴の湧き出る水の井戸を与えてくれます。その教会の残りが上がっていても下がっていても、あなたはまだその井戸にいます。

なぜあなたは、自噴の井戸である泉に招待されている時に古い宗派のシステムと、寄生虫と他のすべてでいっぱい貯水槽(水溜)を取り、そのよどんだものを飲んでいるのですか？

83 私はそれがどのようにちょうど押し、ジャグリングし、そして握りしめ、そして笑い、そして喜び、そしてジャンプし、戯れるかを思います。寒さ、雨、暑さ、乾燥、国の残りすべてが乾いていたときでも、それはいつものように泡立っていました。それはそれが出てきた岩の奥深くに根ざしていたからです。

オーどうかわたしをその湧き出る泉のそばに住まわせてください。必要なすべての人工システム、古いよどんだ井戸をすべてとりなさいでも、私には。しかし、停滞した貯水槽に行きましょう。しかし、私はこの泉に来させてください、彼がただ満ちているところに私を行かせてください。彼が私の喜びです。彼は私の光です。彼はわたしの一彼はわたしの力です。彼は私の水です。彼は私の人生です。彼は私の癒し主です。彼は私の救い主です。彼は私の王です。私が必要としているものはすべて彼にあります。何故他の物に行きたい等と考えるのでしょうか？

84 兄弟、姉妹、今夜この泉に来ませんか？今までに一度もそこに来たことがないなら、今夜私たちが頭を下げている間に、それを受け取りませんか？

壊れた貯水槽(水溜)、水漏れ、染み、そこに染み込む世界、納屋からの汚物、そして他の日の汚物。何故この井戸にその者がとどまらないのでしょうか、インマヌエルの静脈から引き出された、血で満たされたこの素晴らしい泉に？今晚それを受け取らないのですか？神が今夜、この乾ききり飢え渴いて居る土地で私たちを助けてくださいますように。預言者が言ったように、「彼は疲弊している土地の岩です」。彼はその泉です。私たちが祈っている間、彼があなた方の心に来るように祈りませんか？

85 親愛なる天のお父様、その音楽を演奏しているように、他の泉はありません。イエスの血以外の泉は他にない事を知っている。」私はそこで生まれ、そこで育ちました。私はそこに住んで、そこで死んで、彼の臨在の中で再び蘇りたいのです。いつも、主よ、他に何もない事を知っているのです、ご臨在の下に居られるようにして下さい。信条でも、愛でもない。キリスト以外の愛でも、信条も、聖書以外の本は何もないのです、キリスト以外の喜びはありません。神よ、私から取り去ってください。神よ、私が世界をどれほど所有しているかは気にしません。それはまだ死んでいるでしょう。頭の上に手を挙げてうろろうしていたに違いありません。主よ私を取り去ってください。主よ、私は去ります。しかし、彼が私の中にいるようにさせて下さい。それから12月は5月と同じくらい気持ちいいです、そしてそれから暑い場所も、乾燥した場所はありません、死にさえ勝利はありません。父よ、主を下さい。彼らはこの部屋で待っていましたので、今夜ここにいるすべての信者に豊かに主よあなたを与えて下さい。

彼らの多くは、今夜彼らが家に帰る道で、運転しなければなりません。「私はその泉に住んでいる」と言う思いになりますように私はそこに住み、新鮮な水を毎時間飲んでいのです。」

そして、もし彼らがまだそれを受け取っていないなら、彼らが今、彼を受け入れますように。そうすれば、彼らは一緒に泉を手に入れることができます。「あなたがたに命じておいたいっさいのを守るように教えよ。見よ、わたしは世の終りまで、いつもあなたがたと共にいるのである」。(マタイ27:20:参照:口語訳)父よ、これらのことを認めてください。

86 さて、頭を下げている間に、今夜ここに居る誰か、何人がこう言いますか?「主よ、私をその泉に今直ぐ連れて行ってください」と聞くためだけにここに来たことはありません。私は何かを見つけるためにここにきています。主よ、あなたを見つけるためにここに来ました。今夜、あなたが必要です。今私の心に来てください。主よ、それをして下さいますか?」神の祝福がありますように。主は一人一人を祝福して下さいます。

87 父よ、あなたは拳がっている手をご覧になりました、壁の周りや外、他の部屋にさえ。あなた、あなたは彼らを見ました、父よ。私は、あなたが彼らが必要とするすべてを供給して下さるように祈ります。たぶん彼らは、古い貯水槽(水溜)から飲んでいたのでしょう。主よ、が途中で途中で水を出すためにをして、貯水槽(水溜)を切り開いたところです。それは、あらゆる種類の奇妙な教義に汚染されて、みことばを否定しています。神よ、今晚彼らとその命の泉であるあなたのもとに来ることを祈ります。父よ、認めて下さい。私は彼らをイエスの御名によってあなたに委ねます。

そして、あなたは私に告げられました、「何事でもわたしの名によって願うならば、わたしはそれをかなえてあげよう」。(ヨハネによる福音書14:14参照:口語訳)さて、主よ、もしそれが成し遂げられると思わなかったら、私はこれを尋ねません。私はそうします—私は儀式のルーティーンでそれを言っているだけです。しかし、私は彼らのために、誠意を込めて祈ります。私は彼らにあなたが約束したことを与えることを信じて彼らのために祈ります。

そして今夜、彼らをその貯水槽(水溜)から連れ去ります。私は彼らが飲んでい場所から、彼らが満足していない場所から この泉に連れて行くのです。私はそれをイエス・キリストの御名によって行います。

主よ、彼らはあなたのものです。生きている水の泉であるあなたから、彼らに飲ませて下さい。イエスの御名によって、私はそれを尋ねます。アーメン。主よ、認めて下さい。

88 あー、何と尊いその流れ
それは私を雪のように白くします。
他の泉を知りません、
イエスの血のほかに。
何が私の罪を洗い流すことができますか?
イエスの血のほかに。
何が私を再び完全にするのか?
イエスの血のほかになし。

イエスよ、これらの者達を癒してください、主よ!主よ、イエスの御名によってそれを与えてください。神よ、あなたが…あなたはすべての事をご存知です。

他の泉を知りません。
イエスの血の他には

考えてみてください、私には他の泉は知りません。彼の事以外何も知りません。私は彼以外に何も知りたくありません。イエスの血の他には!ああ!

オー尊い流れ。
それは私を雪のように白くします。
他の泉は知りません、
ああ、イエスの血潮の他には

89 もう一度歌いながら握手しましょう。あなたはお互いを愛していますか?ここに誰かが他の誰かに対して何か敵対している事がありますか?ある場合は、正して来て下さい。そうしてくれますか?そのままここを離れる事をしないようにしましょう。分かりますか?誰かに対抗している事があるならば、あなたは今それを正しに今すぐ行ってください。さて、あなたは今ここに行きます。「兄弟、姉妹、私はあなたについて何かを言いました、私は何かを考えました。そうするつもりではありませんでした。許して下さい」分かりますね、それがそれを

する方法です。いつでも私たちの中に泉があるようにしましょう。分かりますか？

他の泉は知りません。
イエスの血の他には。
ああ、尊い流れ
私を雪のように白くします。
他の泉は知りません、
イエスの血の他には。

ああ、彼は素晴らしくありませんか？他の泉はありません！私たちは他のもので私たち自身を汚染させないのです。私たちは分離し、世を残して去りました。エジプトのいにしへと壊れた貯水槽(水溜)はもう必要ありません。私たちは主イエスと一緒に旅をしているのです、打たれた岩であり、アーメン、上からマナを食べ、飲んでいきます。天使の食べ物を食べ、岩から飲みます。アーメン！

他の泉は知りません。
イエスの血の他には。

さて、頭を下げて祈りましょう。

90 神があなた方一人一人をととも豊かに祝福し、神の恵みと憐れみが来週を通してあなた方と共にあるように祈ります。そして何かが起こった場合、あなた方の内の一人が今バールを越えてしまうかもしれません、それは私たちが会うまで数時間の睡眠と休息であることを覚えておいてください。「生きていて残っている者たちは、眠っている者たちを邪魔してはならない。神のラツパのために、最後のラツパは……」第6のラツパは鳴りました。そして最後のラツパは、最後の封印のように、主の再臨なのです。「神のラツパの鳴り響くうちに、キリストにあつて死んだ人々が、まず最初によみがえり、」(第1テサロニケ人への手紙4:16抜粋参照：口語訳)その時まで休むだけです。

傷ついたならば、覚えていてください：
イエスの御名をお持ちください、
すべての罫に対する盾として；
そして、あなたの周りに誘惑が集まるとき、
祈りの中でその聖なる御名で息するのです。(悪魔は逃げるでしょう。)

ただ覚えておいてください。来週の日曜日の朝にお会いできることを願っています。病人や苦しんでいる人を連れて来て下さい。私はあなたのために祈ります。今、私のために祈って下さい。そうしてくれますか？「アーメン」と言ってください。[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]あなたのために祈りますね、神が祝福されますように。

…イエスの名によって祈りの中で。
尊い名 尊い名 なんて優しい！
地の希望と天の喜び。
尊い名 なんて優しい！
地の希望、天の喜び。
イエスの御名によって頭を垂れます、
彼の足でひれ伏して
天の王の王、私たちは彼を冠します、
私たちの旅が終わったとき。
尊い名 尊い名 (優しくて尊くないですか？)
地の希望、天の喜び。
尊い名 尊い名 なんて優しい！
地の希望、天の喜び。

91 あなた方と離れるのはいつもとても難しいですあなたが燃えているのは分かっているのですが、何か…もう一節か何か良いですか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]あなたはそれをしますか？Blest Be the Tie that Binds、姉妹。何人がその古い歌を知っていますか？私たちは何年も前にそれを歌っていました。

そして、私は今晚、幕屋の周りでその歌を歌い、幕屋の周りで歌っていた時そしてお互いに手を握り合っていた時、「何百もの中の二つの手、それが残っている」と考えていました。Blest Be The Tie That Binds (お互いに結びつくものは祝福されている)彼らの多くをこの墓地で葬りました。彼らは待っています。

す。私は彼らにまた会うのです。私は時々、ベールを越えて見ているとき、幻の中で彼らを見えています。彼らはそこにいます

歌いながら頭を下げましょう。
至福の絆を結ぶ
クリスチャンの愛の内に我々の心があります。
交わり…
天の上に居るような
私たちが…

さあ、手を伸ばして誰かの手を握ってください。
…一部として、

頭を下げてください。
それは私たちに内面の痛みを与えます。
しかし、私たちはまだ心の中でともにあるのです、
そしてまた会えることを願っています。

頭を下げて。私は今、牧師に礼拝をお戻しして、解散します…



www.messagehub.info

伝道者
ウィリアム・マリオン・ブランナム
"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7